日本学級経営学会誌割り付け見本(ハーバード方式)

句読点は，“，”と“。”を使用。
数字は半角で。

〇　〇　〇　〇

論文題目

――〇　〇

副題が有る場合：副題を示す記号と記号記載位置は任意

１行アケル

執筆者名（所属機関名）

複数人の場合、”・”(中グロ)を入れる。

１行アケル

要　　旨

１行アケル

□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

要旨：11 行程度。

１行アケル

キーワード

座席表，係活動，キャリア教育

キーワード：記載方法と掲載の順番は任意

２行アケル

１　〇〇〇〇

１行アケル

章の見出し：１／２／３を原則。前行と前々行と次行を空けて４行分用いる。位置：左詰め

□□□文章の書き出しは[1]□□□□□□□□□□□

本文，注等は 52 字×49 行を標準とする

□□□。

注は肩付き数字 1), 2)で示す

１行アケル

１．１　〇〇〇〇

節の見出し：１．１／１．２／１．３を原則。前行を空けて２行分用いる。位置：左詰めか中央かは任意

□□□□□□見出しの次行から（学校, 2024）ら□□□□□□...□□□□□□

本文中の引用・参考箇所には，該当部分の末尾に括弧書きで（著者名，発行年）、また、直接引用の場合は（著者名，発行年，頁）を記載する。
※その他の留意点は「学会誌執筆要領」を参照。

１．１．１　〇〇〇〇

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□...
□□□□□□□□文章の書き出しは見出しの次行から□□□。

項の見出し：１．１．１／１．１．２を原則。
位置：左詰めか中央かは任意

１行アケル

注

‘注’の位置：左詰めか中央かは任意

１行アケル

1）　□□□□□□□□□□□

引用・参考文献

‘引用・参考文献’の位置：中央を原則

学校花子（2024）．〇〇の理論と実践（pp.112-115）学級出版．

教育太郎（2025）．学級経営における〇〇の導入効果　日本学級経営学会誌，7，15-28．

筆頭著者の姓のアルファベット順に配列し，番号は付さない。論文名や書籍名の後にはカンマ「,」を付さない。しかし英語論文の際はピリオド「.」を付す。